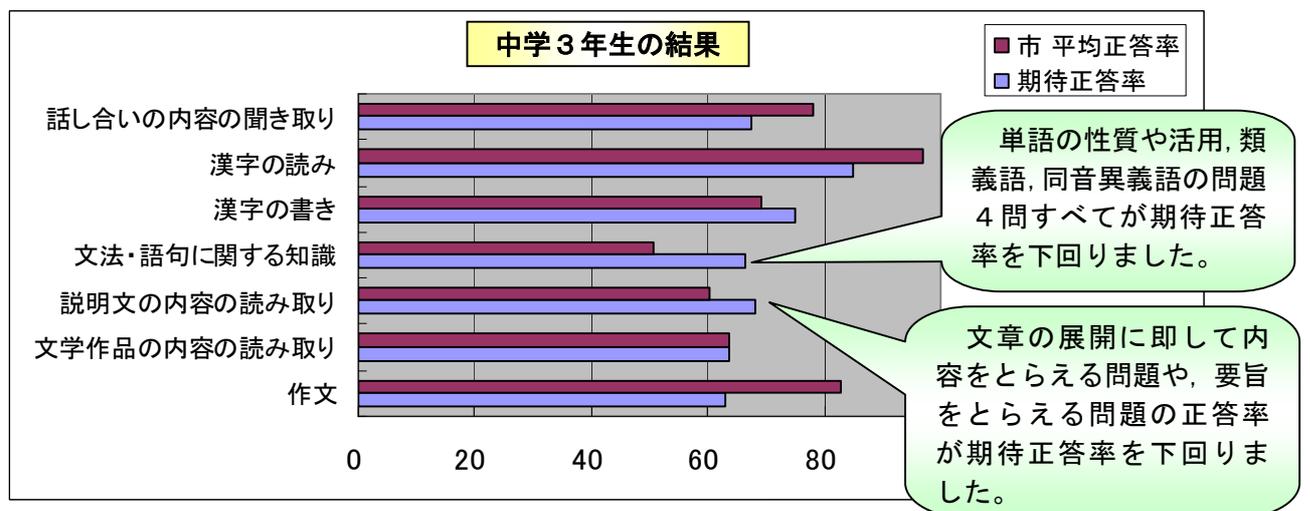
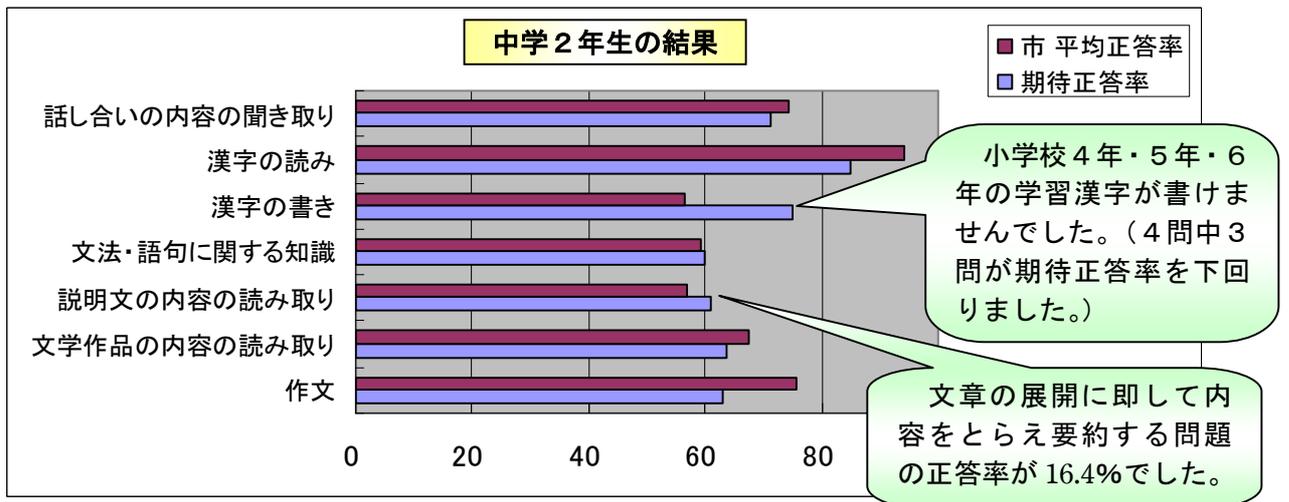
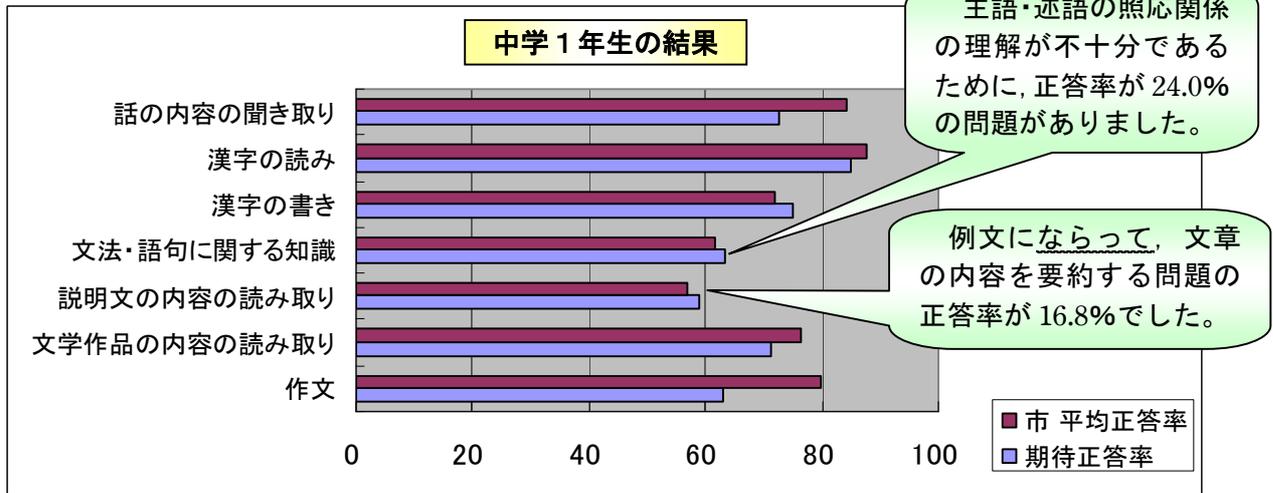


平成 21 年度版 指導改善の手引<中学校国語編>

◆◆◆ 仙台市標準学力検査の結果と分析から ◆◆◆



仙台市確かな学力研修委員会

筆者の表現の意図に着目する読み方を指導しましょう

説明的な文章の授業が、「何が述べられているか」という内容の読み取り中心の指導に偏ってはいないでしょうか。文章の中心的部分と付加的な部分、事実と意見の読み分け、各段落の役割、叙述の順序、例示の効果等に着目し、「どのように述べられているか」ととらえさせる授業が求められています。

ポイント

着目させたい表現の工夫

～文章の展開に即して内容をとらえるために～

- 1 問い掛ける述べ方
- 2 例示の仕方とその働き
- 3 接続する語句の働き
- 4 特徴的な表現（対比、反復、比喻、表記、語句等）



「筆者の表現の意図」は、分かりやすく伝えるための筆者の表現の工夫を通して読み取ることができます。

学習材に即した具体例

第1学年

ポイント

「問い掛ける述べ方」に着目

【学習材】 「ハチドリの不思議」

- 問い掛ける述べ方に線を引こう。
- ◎ 問いと答え、その理由を整理し、「問い掛け」の意味合いの違いを考えよう。
- 問いとその答えを手がかりに、全体の構成を考えよう。

学習材に即した具体例

第2学年

ポイント

「例示の仕方とその働き」、
「接続する語句の働き」に着目

【学習材】 「考えるイルカ」

- 問題提起とその答えに線を引こう。
- 段落の最初にある接続する語を手がかりに、文章構成を整理しよう。
- ◎ 例示の仕方や考察の進め方に表れている筆者の意図をとらえよう。

学習材に即した具体例

第3学年

ポイント

「例示の仕方とその働き」、
「特徴的な表現」に着目

【学習材】 「テクノロジーとの付き合い方」
「テクノロジーと人間らしさ」

- ◎ 「必要」と「発明」、「ヒト」と「人間」など対比されている語に着目しよう。
- ◎ 「マシンは人間にとって本質的なものになっている」を、本文中の例を用いて説明しよう。
- 二つの文章を読み比べ、テクノロジーに対する立場の共通点と相違点を整理しよう。

応用力を高めるために

指導例1

字数などの条件を示して要約させます

Step 1 「つまり」、「このように」などの接続する語句を手がかりに、キーワードやキーセンテンスを探させます。

Step 2 他の文や段落から必要な言葉を補いながら、条件に当てはまるように要約させます。

例 「ハチドリの不思議」の第6～第8段落を読み、ハチドリがなぜ生きていられるのか、その理由を60字程度で要約させます。

指導例2

学んだ表現の工夫を活用して文章を書かせます

Step 1 説明を進めるときに書き手の意図を分かりやすく表現する次のような言葉を使わせながら文章を書かせます。

問題提起をする……なぜ、どうして、では、～とは、～だろうか
順序を整理する……まず、次に、そして
驚きや感動、発見…まさに、すると、やはり
立ち止まらせる……しかし、ところで、さて、では、例えば
まとめる……つまり、このように、だから、要するに、すなわち

Step 2 実際の文章の展開の仕方をまねて300字程度の文章を書かせます。

例 「脳のはたらきを目で見よう」の第20～第23段落をまねて。

指導例3

筆者の主張に沿った別の具体例を考えさせます

Step 1 文章中における例示の効果を考えさせ、説得力を高めようとする筆者の意図をとらえさせます。

Step 2 筆者の主張に沿った別の具体例を考え、その妥当性を吟味させます。

例 「テクノロジーの付き合い方」と「テクノロジーと人間らしさ」のどちらかの文章を選び、筆者の主張に沿った別の具体例を考え、その妥当性を吟味させます。

《漢字》 小学校「学年別漢字配当表」の音訓の読み書きが、生活の中で活用できるように指導しましょう

ポイント

「学年別漢字配当表」にある漢字を、読めて書けるようにさせましょう。

漢字の書きの問題に出題された漢字は下表のとおりでした。小学校5年生の学習漢字が半数を占めています。

	小3の 学習漢字	小4の 学習漢字	小5の 学習漢字	小6の 学習漢字
中1の問題	1字	1字	4字	
中2の問題		1字	2字	3字
中3の問題			3字	3字



漢字の「読み」の力をつけるために、音読の指導を丁寧に行い、文章がすらすらと読めるようにさせます。



一字一字の漢字の読み書きができるだけでなく、同音異義語などの熟語を文脈の中で使いこなせるように、辞書の使用を習慣化させます。



繰り返し漢字の小テストを行い、書けるようになるまで徹底して覚えさせましょう。

重要!



仙台市教育センターの国語科の Web ページから、3種類の漢字学習プリントがダウンロードできます。

http://www.sendai-c.ed.jp/kyouka_link/01kokugo/index.html

《文法》 文の成分の正しい照応関係について、日常の授業の中でも指導しましょう

ポイント

主語・述語の関係が照応している文を書くよう、繰り返し指導しましょう。



主語・述語が正しく照応していない文を提示し、おかしい文だということに気付かせます。

例文

僕の夢は、パイロットになってジャンボジェット機に乗って大空を飛びます。



どのように直したか、分かりやすく説明させる場を設定し、適切な表現の仕方についての意識を高めます。

作文を推敲するときにも、主・述の関係は特に意識させましょう。

